

国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター
特定助教 募集要項

令和7年2月5日

| | |
|-------|---|
| 職種 | 特定助教 |
| 募集人員 | 1名または2名 |
| 就業場所 | 京都大学国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター (所在地：京都市左京区吉田近衛町69) (変更の範囲) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等 |
| 職務内容 | (1) 学部教養・共通教育において、他のセンター教員と協力し、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度リテラシーレベルのデータサイエンス教育の実施と運営を担当する。 (2) 国際高等教育院データ科学部会において、データサイエンス教育のカリキュラム設計・教育改善を担当する。 (3) 「数理・データサイエンス・AI教育の全国展開の推進」の拠点校として、学部教養・共通教育および学部教育において、実データを活用したケーススタディ等を取り入れた数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度応用基礎レベル以上のデータサイエンス教育の実施と運営を行う。大学院共通教育・研究科横断教育において博士課程教育プログラムの設計と実施を行う。科目としては、(1)とあわせて90分×15回で構成される講義科目か演習科目を合計4科目以上担当する。また、他の拠点校・協力校とともに、近畿地区を中心とした国立・公立・私立大学と連携しながら、共通カリキュラムと教材の普及に参画する。 (4) 社会貢献、産業界との連携の観点から、社会的課題解決を目的とする実務的・実践的教育（グループワーク、PBL等）の開発・実施に従事する。 (5) 候補者の専門分野に応じた研究科を兼務し、大学院専門教育を担当する。学部教育についても、候補者の専門分野に応じた学部を兼担することがある。 (変更の範囲) 京都大学の業務（教育・研究・運営） |
| 資格等 | (1) データサイエンス、特に統計学もしくは統計的データ分析手法に関わる研究実績があり、博士の学位を取得していること。 (2) 大学でのデータサイエンス教育（※）の経験があることが望ましい。 ※：本センターの実施するデータサイエンス教育は、センターの設立趣旨である「論理力の涵養を根幹とした21世紀の基礎教養としての情報学・統計学・数理科学に関する教育」という広い意味でデータサイエンスに関わる教育を指す。 |
| 雇用開始日 | 令和7年4月1日以降のできるだけ早い時期 |
| 任期 | 令和7年4月1日（または、採用決定後できるだけ早い時期）～令和8年3月31日 (雇用期間満了後、更新する場合あり。ただし、最長プロジェクト終了（令和10年3月31日）まで。契約の更新は、契約期間満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、従事している業務の進捗状況、経営状況、雇用されている経費の措置状況等 |

| | |
|--------|---|
| | を勘案して判断する。) |
| 試用期間 | あり（6か月） |
| 勤務形態 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当） ・ 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00） ・ 超過勤務を命じる場合がある ・ 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日 |
| 給与・手当等 | <p>本学支給基準に基づき能力・経験により決定（年俸制）</p> <p>手当なし</p> |
| 社会保険 | 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入 |
| 応募方法 | <p>以下の(1)～(5)の提出書類をPDF フォーマットで電子的に作成し、一つにまとめたZipファイルを以下URLにアップロードすること。Zipファイルのファイル名は「データセンター特定助教応募書類_氏名」として下さい。</p> <p>（アップロード先）</p> <p>https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/2EpRwLZZsqKhGb5qVHK3_jm8OBQoINMAeh1EHEjY5tAA</p> <p><提出書類></p> <p>(1) [履歴書]</p> <p>様式随意。本籍不要。高等学校卒業から記載。所属学会を記載。個人用のメールアドレスや電話番号なども記載。</p> <p>(2) [応募者について意見の伺える方2名の連絡先]</p> <p>氏名、所属、職名、電話番号、メールアドレスを記載。</p> <p>(3) [教育・研究業績リスト]</p> <p>査読の有無、原著論文、総説、著書（教科書を含む）、授業資料、その他の区分を明示すること。</p> <p>(4) [主要研究業績3編]</p> <p>(3)業績リストの当該業績に丸印を付すこと。公刊された研究論文の場合は抜き刷り等。主要研究業績として紙媒体の著書等を提出する場合は、その旨を記したPDFをZipファイルに含めてアップロードした上で、下記送付先まで郵送すること。封筒には、「データ科学イノベーション教育研究センター特定助教 応募書類在中」と朱書すること。なお、簡易書留等の配達記録が残る方法での郵送に限る。紙媒体の著書等の返却を希望する場合には、返信用の封筒と切手、返却希望の旨を記した書面を同封して下さい。郵送物の応募締め切りも下記と同様とします。</p> <p>（送付先）〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学 国際高等教育院棟4階 国際・共通教育推進部総務掛</p> <p>(5) [今後の教育及び研究についての抱負（A4・2ページ程度）]</p> |

| | |
|--------|--|
| | 職務内容(3)も積極的に関与する場合は、その旨を明示した上で、過去の関連業務の経験と今後の活動に関する展望を含めること。 |
| 応募締め切り | 令和7年3月5日（水曜日）必着 |
| 選考方法 | 書類選考を行い、必要であれば面接を実施します。対面で面接を実施する場合の旅費や滞在費などは応募者の自己負担とします。 |
| 問い合わせ先 | 京都大学国際・共通教育推進部総務掛 通信手段は電子メール（A30kyouikuin*mail2.adm.kyoto-u.ac.jp）に限ります。 （*を@に変えてください） |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 ・京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。 ・本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第 8 条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。 ・本学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援します。出産・育児・介護などのライフイベントを経験した期間があれば、履歴書に記載して下さい。また、出産・育児期間中の教育・研究業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。 参考：京都大学男女共同参画推進センターHP (https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/) ・京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。 |